

予算特集

2020年度予算の概要と「町田市5ヵ年計画17-21」の主な事業

2020年度予算は、町田市基本計画である「まちだ未来づくりプラン」に定めた5つの「未来づくりプロジェクト」を着実に推進するとともに、4つの「まちづくり基本目標」(Ⅰ 将来を担う人が育つまちをつくる、Ⅱ 安心して生活できるまちをつくる、Ⅲ 賑わいのあるまちをつくる、Ⅳ 暮らしやすいまちをつくる)の実現を目指す施策を中心に編成しました。また、「町田市5ヵ年計画17-21」の4年目として、目標達成に向けた取り組みを着実に推進します。なお、新型コロナウイルス感染症対策事業費は、今後の補正予算で計上する予定です。

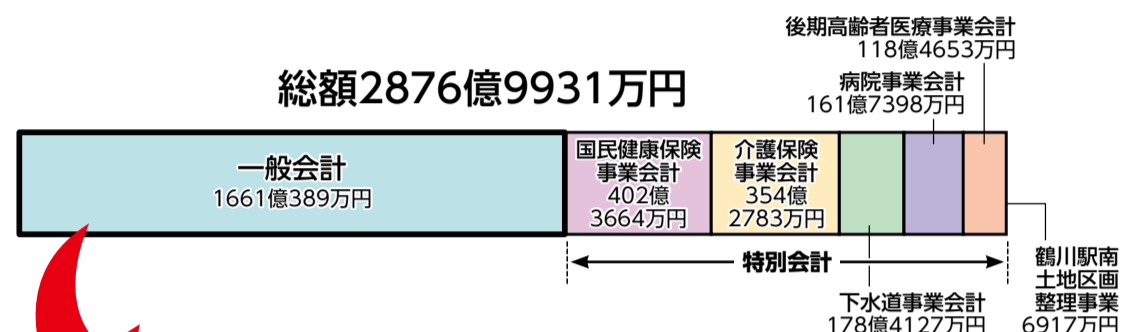
問財政課 ☎724・2149

2020年度予算の概要

※2020年度予算の詳細内容は、冊子「令和2年度(2020年度)予算概要説明書」でお知らせしています。町田市ホームページや市政情報課(市庁舎1階)、各市立図書館でご覧いただけます。 ※金額については、四捨五入による端数処理を行っているため、合計額と合致しない場合があります。

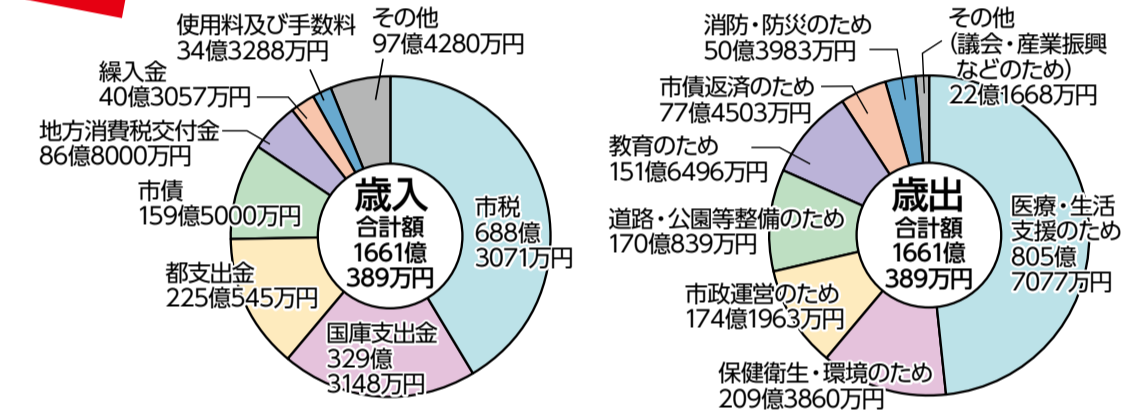
2020年度予算の全体像

一般会計の当初予算額は1661億389万円となり、対前年度比較で4.0%の増加となりました。また、一般会計と特別会計を合わせた総予算額は2876億9931万円となりました。 2020年度の変更点としては、鶴川駅南土地区画整理事業会計の新設及び下水道事業会計の公営企業会計への移行です。 ※公営企業会計については、町田市ホームページをご覧ください。



一般会計の歳入歳出予算

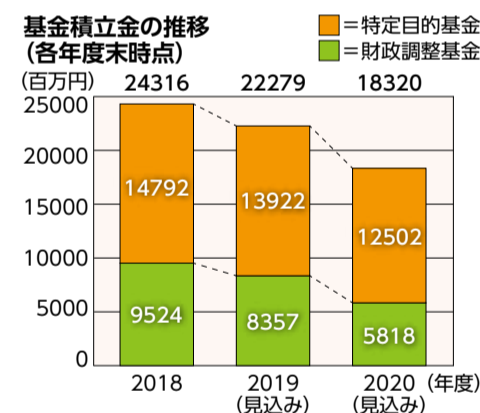
歳入は、41.5%が「市税」で、歳入の大部分を占めています。また、「国庫支出金」と「都支支出金」が合わせて33.3%と3分の1を占めています。 歳出は、48.5%が「医療・生活支援」で、約半分を占めています。また、「保健衛生」が12.6%、「市政運営」が10.5%、「道路等の整備」が10.2%を占めています。



まちだの台所事情

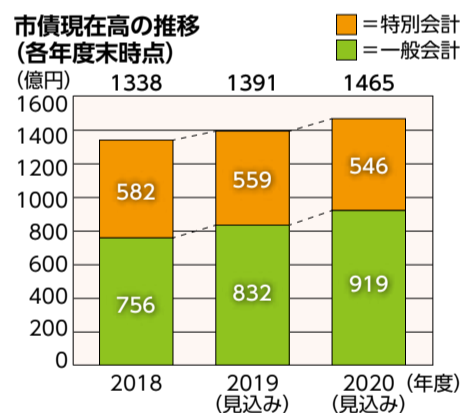
貯金(基金積立金)の状況

市の貯金にあたる財政調整基金の2019年度末現在高見込額は、83億5703万円です。 2020年度当初予算では、25億3928万円を取り崩し、現時点での2020年度末現在高見込額は58億1804万円となります。



借金(市債)の状況

一般会計の2020年度起債見込額は159億5000万円となり、2020年度末の市債元金現在高見込額は919億261万円となります。



「町田市5ヵ年計画17-21」の主な事業と予算額

2020年度にどのような事業やサービスを行うのか、予算の概要をお知らせします。

【新規】は、2020年度から全部もしくは一部で新たに実施する事業です。

Ⅰ 将来を担う人が育つまちをつくる

保育環境の整備や教育環境の充実に取り組むとともに、子どもの活動拠点の充実や学びの拠点づくりに取り組みます。

待機児童解消対策事業 4億7684万円

待機児童解消のため、小規模保育所3園、認可保育所1園を整備します。

子どもクラブ整備事業 2億841万円

2022年2月に開館する、小山田中学校区子どもクラブについて、用地取得、設計及び整備工事を行います。

学童保育クラブ整備事業 1億3346万円

2021年4月から開始する、高学年児童の受け入れに向けて、必要な整備工事を行います。

【新規】えいごのまちだ事業

2億1688万円

「町田ならではの英語教育」を強力に推進し、町田の未来を支える人材を育成すると同時に、「英語教育で選ばれるまちだ」を実現します。



小学校での英語の授業の様子

【新規】教育の情報化推進事業 5億4207万円

学校のICT環境の充実を図り、ICTを活用した効果的な授業を実施するため、機器の配備やシステムの構築を行います。また、児童・生徒1人1台端末を前提とした、高速大容量の通信ネットワーク等の全校整備、1人1台端末環境の整備を進めます。これにより、子どもたち一人ひとりに個別最適化された、創造性を育む教育ICT環境の実現に取り組めます。

※Information and Communication Technologyの略。情報通信技術



パソコンを使用した授業の様子

Ⅱ 安心して生活できるまちをつくる

地域で住民相互の助け合いの関係を築くための環境づくりに取り組みとともに、高齢者が地域で安心して暮らすことができる仕組みづくり、減災対策に取り組みます。

玉川学園コミュニティセンター整備事業 10億94万円

玉川学園コミュニティセンターの建替工事及び(仮称)玉川学園駅前デッキを整備します。



玉川学園コミュニティセンター(完成予想図)



(仮称)玉川学園駅前デッキ(完成予想図)

温浴施設整備事業

3億7768万円

新たな熱回収施設で発生する熱エネルギーを有効活用するため、幅広い世代の健康増進と交流を図る温浴施設を、室内プールの付帯施設として整備します。



温浴施設(完成予想図)

Ⅲ 賑わいのあるまちをつくる

活気ある商業空間づくりや自然、スポーツに親しめる環境づくり等に取り組み、まちの魅力の向上・発信に取り組みます。

【新規】町田薬師池公園四季彩の杜整備事業

3億2483万円

4月にオープンしたウェルカムゲートのPRを行うとともに、リス園や育苗ゾーン、バスベイ等を整備し、観光拠点として魅力を高めます。



野津田公園スポーツの森整備事業

44億4584万円

町田GIONスタジアム(市立陸上競技場)の観客席増設工事を行います。また、多目的グラウンドの整備工事及びばら広場の移植・整備工事等を行います。



町田GIONスタジアムの観客席増設工事(完成予想図)

芹ヶ谷公園芸術の杜(仮称)国際芸美術館整備事業

1億4599万円

「町田の文化と自然に出会えるパークミュージアム」を実現するために、芹ヶ谷公園と、(仮称)国際芸美術館の一体的な整備を進めます。

【新規】南町田拠点創出まちづくりプロジェクト事業

8934万円

南町田グランベリーパークの魅力的な運営に官民連携で取り組むとともに、第二期整備に向けた検討を進めます。



Grandberry Park (仮称)南町田拠点創出まちづくりプロジェクト事業

シティプロモーション推進事業 1億1966万円

まちだ〇ごと大作戦18-20で市民等の「やってみたい夢」を実現し、地域の活力を高めるとともに、定住・来訪促進のための情報発信をします。



©Tokyo2020 東京2020大会公式マスコット「ミライトワ・ソメイティ」

【新規】町田市文化プログラム推進事業 3745万円

東京2020大会を契機に「いつでも、どこでも、だれでも、あらゆる文化を楽しむまち」となるため、町田市文化プログラムを推進します。また、国際版画美術館の企画展等の期間中に、町田駅と国際版画美術館を結ぶ無料シャトルバスを運行します。



シャトルバス(イメージ図)

Ⅳ 暮らしやすいまちをつくる

交通環境の充実に取り組むとともに、みどりの保全や地球温暖化防止、資源循環型社会の構築など環境に配慮したまちづくりに取り組みます。

多摩都市モノレール延伸事業

4億3625万円

多摩都市モノレール延伸に向けて、町田駅周辺及び新駅周辺のまちづくりの検討を進めます。また将来の基盤整備に備え基金を積み立てます。



多摩都市モノレール

鶴川駅周辺街づくり事業 2億3199万円

「鶴川駅周辺再整備基本方針」に基づき、鶴川駅南土地区画整理事業や南口アクセス道路の整備を進めます。また、北口交通広場や南北自由通路の整備を進めます。

循環型施設整備事業・

循環型施設周辺環境整備事業

96億8346万円

循環型社会の構築に向け、熱回収施設等及び資源ごみ処理施設の整備を進めます。また、周辺地域の環境整備を行います。



熱回収施設等(完成予想図)

相原駅周辺街づくり事業 7億3901万円

相原駅周辺のまちづくりの推進のため、相原駅東口周辺道路の整備を進めます。また、駅東口エリアに関する都市計画手続きを進めます。

その他

「町田市5ヵ年計画17-21」の4つの「まちづくり基本目標」に基づく事業のほかに取り組む主な事業です。

公共施設等マネジメント事業 1252万円

公共施設再編計画に基づき、計画的かつ効果的に取り組みを推進します。

公共施設等維持保全事業 18億1312万円

施設の安全性の確保と財政負担の平準化を図るため、計画的に施設の長寿命化工事を行います。

小・中学校適正規模・適正配置等推進事業 3351万円

年少人口が減少する将来を見据えて、児童・生徒がより良い学習環境で学ぶことができるよう、小・中学校の適正規模・適正配置を推進します。

【新規】学校給食費公会計事業

11億1762万円

町田市立小学校の学校長が「私会計」として徴収・管理していた給食費を、2020年4月から市の予算に計上して徴収・管理する「公会計」に移行するための準備を行います。



小学校給食(イメージ図)

【新規】都市農地活用事業 3012万円

2022年に迎える生産緑地指定の解除に対応するため、特定生産緑地の指定に向けた準備を行います。また、都市農地の活用について、都市農地維持活性化方策の検討を行います。

【新規】(仮称)都市づくりのマスタープラン策定事業 4946万円

都市計画・交通・緑・住宅の各マスタープランについて、2040年を計画目標とする(仮称)都市づくりのマスタープラン」として統合的に策定します。

【新規】教員の働き方改革推進事業 1億9426万円

「町田市立小・中学校における働き方改革プラン」に基づき、取り組みを着実に推進することにより、教員の働き方改革を推進します。

【新規】小・中学校体育館空調設備設置事業

12億8479万円

小学校7校及び中学校18校の空調設備設置工事を行います。また、残りの小・中学校37校の実施設計を行います。



体育館空調(イメージ図)

【新規】中学校給食利用促進事業 2455万円

新1年生への取り組みの強化や、在校生が給食の内容を具体的にイメージできる取り組みを進め、喫食率の向上を目指します。

【新規】事業承継推進事業 159万円

市内事業者の円滑な事業承継を促進するため、事業を受け渡す方に対する事業承継支援補助金を新設します。



「つなぐ」チャレンジロゴマーク